福岡農林事務所 福岡普及指導センター 令和7年9月 4日

活動情報

NO. 15



問合せ先 Tel:092-806-3400 Fax:092-806-3367

地域振興課 水田農業係

https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuokafukyuukatsudou7.html

水稲高温耐性品種の本領発揮

- 「早期恵つくし」の収穫、農産物検査はじまる -

近年、夏場の高温により、水稲の品質低下が問題となっています。各県では様々な高温耐性品種が育成され、福岡県では令和4年に「恵つくし」が品種登録の出願が行われました。当普及指導センター管内では、令和6年産から「恵つくし」を試験栽培し、高品質であったことから、令和7年産では福岡市早良地区を中心に約50haの本格栽培が始まりました。そのうちの10haは裏作で露地野菜を栽培する生産者を中心に「早期恵つくし」として栽培され、8月下旬から収穫が始まりました。

本年の水稲は、いもち病の発生が目立ちましたが、耐病性のある「恵つくし」では、ほとんど発生せず、高温障害で発生する白未熟粒も発生が少なく、9月1日の第1回目の農産物検査では全量1等となりました。同日、検査された「早期夢つくし」がほぼ2等であったことと比較すると、早速「恵つくし」の本領発揮となりました。

普及指導センターでは、今後も水稲の高品質安定生産に向けて、生産者をサポートしていきます。



